

### 私と広報しらかわ ～読者の声～

普段から広報紙を読んでいたという市民の方に、感想や広報紙に求めることなどをインタビューしました。



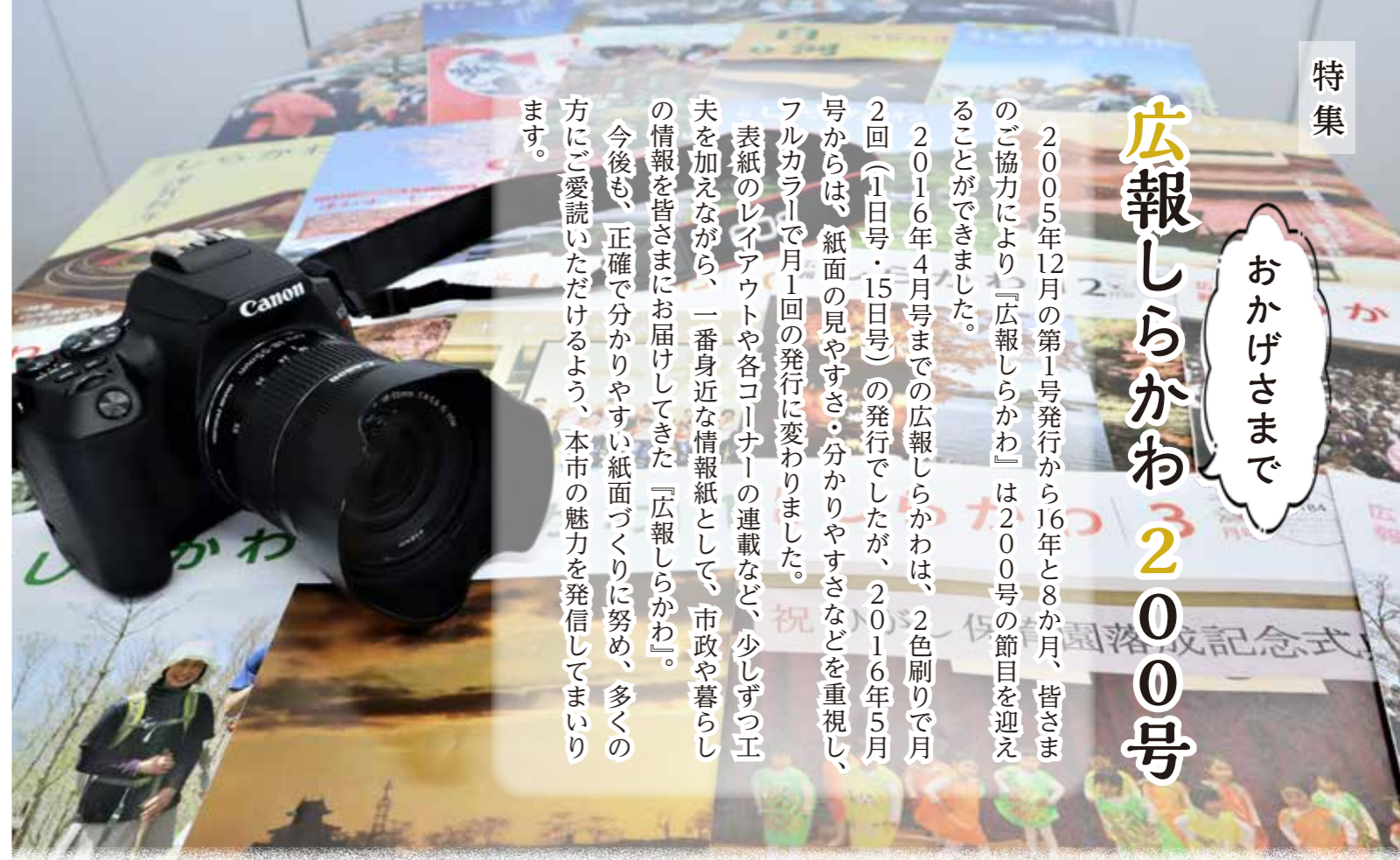
権藤 義弘さん (和尚壇山)

**白**河市に住んで21年、我が家の情報源になっています。最近は見出しがあり、配色も豊かで非常にわかりやすいです。近年は、市内小・中学校の建て替えも進んでいるので、学校紹介を希望します。また、横書きの文章が多くなっており、右開きより左開きの方が読みやすいと感じました。今後とも楽しみにしています。



鈴木 萌さん (愛宕町)

**今**年2歳になる息子がいるので、主に子育て情報をチェックしています。ほかにも自分が必要な情報を見る際、見出しや色分け、問い合わせの記載などのレイアウトが見やすくありがたいです。県外出身の私にとって、白河の方言を学ぶことができる本町かずさんの4コマ漫画も、広報紙を読む楽しみのひとつとなっています。



おかげさまで

# 広報しらかわ 200号

2005年12月の第1号発行から16年と8か月、皆さまのご協力により『広報しらかわ』は200号の節目を迎えることができました。

2016年4月号までの広報しらかわは、2色刷りで月2回(1日号・15日号)の発行でしたが、2016年5月号からは、紙面の見やすさ・分かりやすさを重視し、フルカラーで月1回の発行に変わりました。

表紙のレイアウトや各コーナーの連載など、少しずつ工夫を加えながら、一番身近な情報紙として、市政や暮らしの情報を皆さまにお届けしてきた『広報しらかわ』。

今後も、正確で分かりやすい紙面づくりに努め、多くの方にご愛読いただけるよう、本市の魅力を発信してまいります。

### 市ホームページ

広報しらかわは、市ホームページでも読むことができます。また、バックナンバーも掲載しています。



### 市公式LINE

今年の4月から始まった「白河市公式LINE」アカウントでは、広報紙の発行をメッセージでお知らせします。ほかにも、本市の最新情報や観光・イベント情報、災害情報など、皆さまの暮らしに役立つ情報を随時配信しています。

ぜひ、ご利用ください。



デジタルで  
いろいろな  
広報のカタチ

声や点字で

### 声のおたより

視覚に障がいのある方や、高齢で文字を読むことが困難な方などを対象に、市の広報紙や社会福祉協議会だより「なごやか」などをCDに吹き込み、無料でお届けしています。

音声の吹き込みには「さつき会」の皆さまにご協力いただいています。

市社会福祉協議会 ☎21159

### 点字のおたより

視覚に障がいのある方を対象に、市の広報紙や議会だよりなどを点字化し、無料でお届けしています。

点字化には「点字友の会」の皆さまにご協力いただいています。

本庁舎社会福祉課 内2145

### マチイロ

スマートフォンやタブレット端末にダウンロードすることで、好きな時に広報紙を読むことができる無料アプリです。

本市以外にも、全国の自治体の広報紙などを読むことができます。



### マイ広報紙

本市をはじめ、気になる市区町村の広報紙を、パソコンやスマートフォンでまとめてチェックできるウェブサイトです。



### 紙面で振り返る8年4か月(101～200号)の歩み!!



2015年11月号 No.120

合併10周年を記念し、合併後の本市の歴史をダイジェストで振り返りました。



2016年5月号 No.126

全ページがフルカラー印刷となり、記事や写真などの雰囲気がよく伝わりやすくなりました。



2016年10月号 No.131

本市の文化芸術の拠点として親しまれている「白河文化交流館コミネス」の開館を特集しました。



2018年1月号 No.146

戊辰150周年の節目として、白河の歴史・文化を発信する記念事業を紹介しました。



2019年4月号 No.161

VRシアターを導入し、小峰城の歴史を楽しみながら学べる「小峰城歴史館」の開館を特集しました。



2021年9月号 No.190

国史跡に指定された「天王山遺跡」の概要や発掘調査の様子を紹介しました。